

信頼される学校であるための行動計画

三重県立稲生高等学校

1 学校の概要

基礎学力の充実・学習習慣の定着を目指した取り組みをすすめるとともに、普通科における6つのコース、体育科の専門的な学習ならびに少人数による授業展開により個に応じた学習の機会を提供している。部活動は、充実した体育施設の環境のもと盛んに活動している。

2 行動計画

目指す学校像の「学校・家庭・地域の連携のもと『社会に役立つ人材』の育成に取り組む学校～知・徳・体の調和のとれた教育実践をとおして～」の実現を目指し、信頼される学校づくりをするため、「学校信頼向上委員会」を設置し、生徒・保護者への関わり方や教職員同士の関係性を踏まえ、信頼向上、不祥事根絶を目指し、コンプライアンス宣言をし、以下のことに取り組みます。

- 授業や学校行事・部活動などでの事故の未然防止・安全確保
- 体罰の禁止
- 職員会議・分掌会議・学年会議・教科会議などの様々な機会をとおし、コンプライアンス意識の向上を目指したミーティングの開催
- 成績ならびに個人情報適切な管理と処理
- 公金ならびに私費の適切な管理と処理
- 文書の紛失・誤発送・誤送信の防止
- 勤務時間の適正な管理
- 飲酒運転と交通事故の防止
- 教育公務員としてのマナーの醸成
- 校長、教職員は、双方向の「報告、連絡、相談」により、情報の共有化に努め、喫緊の課題解決に向けスピード感を持って対応する
- セクハラ・パワハラのない職場づくり
 - 職員間の声掛けや教職員と生徒・保護者との SNS 等の適切な使用
- 仕事量の平準化
- 総勤務時間の縮減に努め、ワークライフバランスを大切に心身の健康に努める
- 信頼される教職員であるためのセルフチェックシート、生徒との関わりセルフチェックシートの実施